

2027年

1.30(土)

13:30～16:00 (受付13:00～)

参加
無料

会場 ■対面とオンラインのハイブリッド開催■

京都教育大学共通講義棟2階 大講義室2
(京都市伏見区深草藤森町1番地)

定員 対面(会場)200名

2026年度「学び続ける教員へのメッセージ」シンポジウム
これからの教育（令和の日本型学校教育）と教師に求められる資質・能力

次期学習指導要領において重視される メディア・リテラシーを育む 教育実践とは

シンポジスト



京都教育大学
附属桃山小学校
教諭
井上 美鈴 氏



京都教育大学
附属桃山小学校
教諭
山川 拓 氏



京都教育大学
教職キャリア高度化センター
教授
中橋 雄 氏

コーディネーター

申込方法

- ①二次元コードを読み取る
- ↓
- ②フォームに入力
- ↓
- ③申込完了メールを受信



- ▶ オンライン参加に必要なURLは、入力いただいたメールアドレスに開催3日前までに送ります。
 - ▶ 約1週間の見逃し配信を予定しています。見逃し配信のみの視聴をご希望の方も、上記のフォームよりお申し込みください。
- (なお、当日の内容により、見逃し配信を行わない場合がございます。あらかじめご了承ください。)

プログラム

開会挨拶
趣旨説明・シンポジスト紹介
基調講演
シンポジウム（シンポジスト発表／ディスカッション）
閉会挨拶

教育創生リージョナルセンター機構 教職キャリア高度化センター

お問い合わせ先：京都教育大学学術研究支援課研究支援グループ
TEL: 075-644-8793 Mail: kenshien@kyokyo-u.ac.jp

裏面もご覧ください

次期学習指導要領に向けた中央教育審議会の審議では、メディア・リテラシーを育成する必要性が正面から取り上げられ、情報活用能力の中核をなす内容のひとつとして位置付けられました。学校教育における大きな転換点といえます。

今回のシンポジウムでは、まず、メディア・リテラシーを育むための教育について研究してきた研究者による講演で、それがどのような能力であり、どのような授業実践によって育まれるのかについて理解を深めます。その上で、研究開発学校として長年にわたり実践を重ねてきた小学校での事例報告とディスカッションを通じて、これからの教育のあり方を考えます。

2026年度京都教育大学 「学び続ける教員へのメッセージ」シンポジウム

お申し込み方法

- 本シンポジウムは、教育関係者、大学生・大学院生等、テーマに関心のある方ならどなたでもご参加いただくことができます。
- 参加をご希望の方は、**1月22日(金)**までに申し込みをしてください。また、参加受付は先着順となっております。会場対面参加は定員200名に達し次第受付を終了いたしますので、お早めにお申し込みください。
- 本シンポジウムの申し込みはGoogleフォームにて受け付けます。下記URLに必要事項を入力して申し込みを行ってください。

申し込みフォームURL：<https://forms.gle/37BWiiEm1GvAMv1K9>

こちらの二次元コードからも申し込みできます→



- 申込や当日の参加について、配慮が必要なことがあれば、可能な範囲で対応いたしますので、下記お問い合わせ先までお知らせください。
- ご提供いただきました個人情報は、本シンポジウムの運営および本学からの研修やイベントの開催案内に関して必要がある場合にのみ利用します。
※開催案内の配信を希望されない方の個人情報は、今後のご案内には利用いたしません。

開催にあたっての確認事項

- 肖像権、著作権の関係から、シンポジウムの録画、録音及び写真撮影での記録をお断りします。
- 天候不順等による開催の可否につきましては、本学HP「公開講座が休講となる場合※1」の基準を適用して判断します。開催中止が見込まれる場合は、お申し込み時に入力いただいたメールアドレス宛にお知らせいたしますので、ご確認願います。
※1 <https://www.kyokyo-u.ac.jp/event/koukaikouza/kyuukou.html>

- 会場にお越しの際は、公共交通機関をご利用いただき、お車でのお越しはご遠慮いただきますようお願いいたします。



お問い合わせ先

京都教育大学 学術研究支援課研究支援グループ

TEL: 075-644-8793 Mail: kenshien@kyokyo-u.ac.jp